

連絡先：物流・自動車局審査・リコール課
リコール監理室
TEL:03-5253-8111 内線42361
アドレス：https://www.mlit.go.jp

令和7年8月22日

リコール届出番号「外-2355」に係る訂正報告について

メルセデス・ベンツ日本合同会社は、平成28年6月30日に、届出番号「外-2355」のリコールを行ったところですが、工場装着車両だけでなく、補給部品の装着を行った車両に対しリコールが必要であることが判明したため、今般、リコール範囲を訂正する報告がありましたので、お知らせします。

※詳細は、リコール届出一覧をご確認ください。
※「外-2355」の届出はメルセデス・ベンツ日本株式会社が行いましたが、令和6年4月1日にメルセデス・ベンツ日本合同会社に社名が変更されました。

○リコール届出書及び一覧表の新旧表(下線部が変更箇所)
(新)

改 善 措 置 の 内 容		全車両、以下のいずれかによる措置を行う。 ①全車両、エアバッグユニットを対策品と交換する。なお、対策品の準備に時間を要することから、まずは全ての使用者に対しダイレクトメールにより連絡し、対策品が準備できた段階で、年式の古い車両の使用者から再度連絡し、交換作業を行う。 ②全車両、運転席エアバッグを点検し、硝酸アンモニウムを使用した補給部品が装着されている場合は、対策品に交換する。			
車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の 範 囲 及 び 輸 入 期 間	リコール対象車の台数	備 考
メルセデス・ベンツ	GH-639811C	「ピア/3.2」	WDF63981123001970～WDF63981123184562 平成15年12月12日～平成17年12月19日	1109	②
	GH-639811	「ピアノ」	WDF63981323013195～WDF63981323223238 平成15年11月21日～平成18年4月11日	1169	
			WDF63981123001951～WDF63981123202097 平成15年12月12日～平成18年3月13日	1280	
			WDF63981323223025～WDF63981323223238 平成18年4月11日～平成18年4月11日	2	
			WDF63981123201809 平成18年3月13日	1	
	ABA-639811C	「V350」	WDF63981123238839～WDF63981123366680 平成18年9月30日～平成19年9月18日	627	①
	ABA-639811		WDF63981323238546～WDF63981323366995 平成18年9月30日～平成19年9月18日	204	
			WDF63981123264800～WDF63981123366507 平成18年11月1日～平成19年9月18日	440	
			ABA-639350T	WDF63981123736114～WDF63981123884971 平成24年7月6日～平成26年6月30日	
	ABA-639350C		WDF63981123340811～WDF63981123737528 平成19年8月31日～平成24年6月22日	1,598	
			WDF639811A3536066～WDF639811A3587143 平成21年12月10日～平成22年7月28日	174	

車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号) の 範 囲 及 び 輸 入 期 間	リコール対 象車の台数	備 考
メルセデス・ ベンツ	ABA-639350A	「V350」	WDF63981123738382～WDF63981123884081 平成 24 年 7 月 6 日～平成 26 年 6 月 30 日	201	①
			WDF63981323613478～WDF63981323886588 平成 24 年 7 月 6 日～平成 26 年 6 月 30 日	273	
	WDF63981123360572～WDF63981123733133 平成 19 年 9 月 18 日～平成 24 年 6 月 22 日		893		
	WDF639811A3539866～WDF639811A3588079 平成 21 年 12 月 21 日～平成 22 年 7 月 28 日		101		
	WDF63981323340999～WDF63981323735591 平成 19 年 9 月 18 日～平成 24 年 6 月 22 日		686		
	WDF639813A3535833～WDF639813A3588467 平成 21 年 12 月 14 日～平成 22 年 8 月 21 日		99		
	-639811-	「ピアノ」	<u>WDF63981323026735</u> <u>平成16 年 1 月 20 日</u>	1	②
	-639350C-	「V350」	WDF639811A3593090 平成 22 年 10 月 12 日	1	①
	-639350-		WDF639813A3593476 平成 22 年 10 月 12 日	1	
	(計11型式)	(計3車種)	(輸入期間の全体の範囲) <u>平成15 年 11 月 21 日～平成 26 年 6 月 30 日</u>	(計9,560台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

(旧)

改 善 措 置 の 内 容	全車両、エアバッグユニットを対策品と交換する。なお、対策品の準備に時間を要することから、まずは全ての使用者に対しダイレクトメールにより連絡し、対策品が準備できた段階で、年式の古い車両の使用者から再度連絡し、交換作業を行う。
---------------	---

車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の 範 囲 及 び 輸 入 期 間	リコール対象車の台数	備 考
メルセデス・ベンツ	GH-639811	「ビ'アノ」	WDF63981323223025～WDF63981323223238 平成 18 年 4 月 11 日～平成 18 年 4 月 11 日	2	右ハンドル
			WDF63981123201809 平成 18 年 3 月 13 日	1	
	ABA-639811C	「V350」	WDF63981123238839～WDF63981123366680 平成 18 年 9 月 30 日～平成 19 年 9 月 18 日	627	
	ABA-639811		WDF63981323238546～WDF63981323366995 平成 18 年 9 月 30 日～平成 19 年 9 月 18 日	204	
			WDF63981123264800～WDF63981123366507 平成 18 年 11 月 1 日～平成 19 年 9 月 18 日	440	
	ABA-639350T		WDF63981123736114～WDF63981123884971 平成 24 年 7 月 6 日～平成 26 年 6 月 30 日	700	
	ABA-639350C		WDF63981123340811～WDF63981123737528 平成 19 年 8 月 31 日～平成 24 年 6 月 22 日	1,598	
			WDF639811A3536066～WDF639811A3587143 平成 21 年 12 月 10 日～平成 22 年 7 月 28 日	174	
	ABA-639350A		WDF63981123738382～WDF63981123884081 平成 24 年 7 月 6 日～平成 26 年 6 月 30 日	201	
			WDF63981323613478～WDF63981323886588 平成 24 年 7 月 6 日～平成 26 年 6 月 30 日	273	
	ABA-639350		WDF63981123360572～WDF63981123733133 平成 19 年 9 月 18 日～平成 24 年 6 月 22 日	893	
			WDF639811A3539866～WDF639811A3588079 平成 21 年 12 月 21 日～平成 22 年 7 月 28 日	101	
			WDF63981323340999～WDF63981323735591 平成 19 年 9 月 18 日～平成 24 年 6 月 22 日	686	
			WDF639813A3535833～WDF639813A3588467 平成 21 年 12 月 14 日～平成 22 年 8 月 21 日	99	
	-639350C-		WDF639811A3593090 平成 22 年 10 月 12 日	1	
	-639350-		WDF639813A3593476 平成 22 年 10 月 12 日	1	
	(計9型式)	(計2車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成 18 年 3 月 13 日～平成 26 年 6 月 30 日	(計6,001台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

○改善箇所説明図の訂正(下線部が変更箇所)

(新)

改善の内容

全車両、以下のいずれかによる措置を行う。

- ①全車両、エアバッグユニットを対策品と交換する。なお、対策品の準備に時間を要することから、まずは全ての使用者に対しダイレクトメールにより連絡し、対策品が準備できた段階で、年式の古い車両の使用者から再度連絡し、交換作業を行う。
- ②全車両、運転席エアバッグを点検し、硝酸アンモニウムを使用した補給部品が装着されている場合は、対策品に交換する。

(旧)

全車両、エアバッグユニットを対策品と交換する。なお、対策品の準備に時間を要することから、まずは全ての使用者に対しダイレクトメールにより連絡し、対策品が準備できた段階で、年式の古い車両の